

(市 民 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
2020年までの核兵器廃絶 を目指した取組の推進	4,963万9千円 財源内訳 〔 一般財源 4,963万9千円 〕	N P T再検討会議等国際会議の誘致 15万5千円 2020年に開催されるN P T再検討 会議などの国際会議の広島開催実 現に向け、国との協議を行う。 国連軍縮会議の開催 2,179万5千円 (被爆70周年記念事業) 県、市で構成する実行委員会を設 立し、国連軍縮会議の準備・運営 に取り組むとともに、地元自主事 業として、学生主体の会議の開催、 被爆の実相を伝えるプログラム等 を実施する。 時 期 27年8月26～28日 主 催 国連アジア太平洋平和 軍縮センター 協 力 外務省、広島県、広島 市、「第25回国連軍縮 会議in広島」実行委員 会 参加者 世界各国の為政者、政 府高官、軍縮問題の専 門家等100人程度 負担金 4,000万円 〔 (負担区分) 広島市 2,000万円 広島県 2,000万円 〕 2020ビジョンキャンペーンの 展開 1,123万8千円 N P T再検討会議への出席 904万4千円 時 期 27年4月下旬 訪問先 アメリカ 人 員 5人

事業名	事業費	説明
		平和首長会議国内加盟都市会議の開催 90万2千円 時 期 27年11月 場 所 広島国際会議場 平和首長会議加盟都市への被爆樹木の種・苗木の配付及び「平和の灯」の分火 38万7千円 核兵器禁止条約の交渉開始等を求める市民署名活動の展開等 90万5千円 第9回平和首長会議理事会の開催 422万3千円 平和首長会議総会開催（4年に1度）の中間年に、平和首長会議の今後の取組や次回総会の運営方針等について審議する。 時 期 27年11月 訪問先 ベルギー 人 員 4人 ヒロシマ・ナガサキ原爆展の開催 507万5千円 （長崎市との共同事業） 場 所 アメリカ 内 容 原爆写真パネル、被爆資料の展示、被爆体験証言、ビデオ上映など

事業名	事業費	説明
		国内原爆展の開催 715万3千円 場 所 秋田市、上越市、新発田市、鹿児島市、松山市 内 容 原爆写真パネル、被爆資料の展示、被爆体験証言、ビデオ上映など
被爆体験の継承・伝承	18億5,932万6千円 財源内訳 〔 国庫補助金 7,063万8千円 市債 11億8,110万円 寄附金 100万円 一般財源 6億658万8千円 〕	被爆体験の伝承 558万3千円 被爆体験伝承者による伝承講話の定時開催 292万3千円 3年間の研修を修了した伝承者による講話を定時開催する。 被爆体験伝承者の養成 266万円 伝承者を公募するとともに、現在受講中の者を引き続き養成する。 平和記念式典の開催（被爆70周年記念事業） 8,100万3千円 より一層「迎える平和」を推進するため、来賓の充実と市民参画の推進を図るとともに、被爆者の高齢化等に配慮して、全参列席にテントを設置する。

事業名	事業費	説明
		① 被爆関連映像資料のアーカイブ化 (被爆70周年記念事業) 903万5千円 広島テレビ局が所蔵している被爆の実相を伝える様々な映像について、本市がアーカイブ化を進め、情報の整理・集積を図り、被爆体験を後世へ継承するための資料とするとともに、その活用を図る。 ② 旧日本銀行広島支店での平和記念資料館収蔵品の展示等 (被爆70周年記念事業) 824万8千円 平和記念資料館収蔵品の展示 255万4千円 平和記念資料館の再整備期間中、縮小している資料館の展示を補完するため、旧日本銀行広島支店地下1階で、資料館収蔵品の展示を行う。 市内中心部の平和関連展示施設等の紹介 569万4千円 (事業内容) ① 市内中心部の平和関連展示施設等を示したマップを、折り鶴再生紙を使って作成・配付 ② 本市ホームページ「ひろしま地図ナビ」を活用し、平和関連展示施設等を日本語と英語で紹介

事業名	事業費	説明
		平和記念資料館再整備事業 17億5,545万7千円 被爆の実相をより一層分かりやすく伝えるため、常設展示の全面的な更新を行うとともに、開館から59年が経過し老朽化している建物の改修を行う。 東館改修工事 7億9,987万3千円 東館展示整備等 8億5,689万5千円 本館発掘調査 9,868万9千円 (スケジュール) 25年度 東館改修工事、本館調査業務等 26年度 東館改修工事、東館展示整備等、本館改修工事実施設計等、渡り廊下拡張工事実施設計 27年度 東館改修工事、東館展示整備等、本館発掘調査 28・29年度 本館改修工事等、本館展示整備等、渡り廊下拡張工事

事業名	事業費	説明
平和意識の醸成	1,148万9千円 財源内訳 〔一般財源 1,148万9千円〕	折り鶴に託された思いを昇華させるための取組の推進 折り鶴の運搬・保管 107万1千円 昇華に取り組む市民や民間団体等への折り鶴の配付 131万8千円 ⑨ 折り鶴ポストカードの配付 910万円 (被爆70周年記念事業) 平和記念資料館において、折り鶴再生紙を使用したポストカードを入館者に配付する。
国際平和拠点ひろしま構想の推進	270万円 財源内訳 〔一般財源 270万円〕	世界恒久平和の実現に向け、広島県が策定した「国際平和拠点ひろしま構想」を推進する事業を広島県と広島市が連携して実施する。 (広島県との共同事業) 復興・平和構築の研究 155万円 研究・教育機関の連携強化 15万円 国際会議の開催・誘致 100万円 〔(負担区分) 広島市 270万円 広島県 270万円〕

事業名	事業費	説明
犯罪や事故の起こりにくい安全なまちづくりの推進	1,263万4千円 財源内訳 〔 一般財源 1,263万4千円 〕	地域防犯カメラ設置補助 1,208万2千円 地域の自主的な防犯活動を補完するため、防犯活動を行っている町内会・自治会、防犯組合等に対し、防犯カメラの設置に要する経費の一部を補助する。 補助率 対象経費の3/4以内 限度額 1台につき30万円 補助台数 40台 安全なまちづくりの推進に関する基本計画の改定 55万2千円 防犯に関する市民の意識やニーズ等を踏まえ、基本計画を改定（計画期間：28～32年度）する。 （スケジュール） 26年度 市民、防犯ボランティア団体アンケート調査の実施 27年度 改定素案作成、市民意見募集、計画改定

事業名	事業費	説明
生涯学習関連施設の機能の充実	3億1,854万3千円 財源内訳 〔 国庫補助金 1,696万6千円 市債 7,750万円 一般財源 2億2,407万7千円 〕	公民館整備 1億6,682万8千円 沼田公民館建替え （沼田出張所、沼田老人いこいの家と合築） （スケジュール） 26年度 基本設計等 27年度 実施設計等 28・29年度 建設工事 馬木公民館福祉環境整備 7,680万円 エレベーター設置等 中央公民館耐震診断 352万円 （中央老人福祉センターと合築） 耐震改修促進法において、新耐震基準施行前に建設された建築物のうち不特定多数の者等が利用する大規模なものについて、27年末までに耐震診断を行うよう義務付けられたことから、中央公民館の耐震診断を行う。 公民館一般整備 7,100万円

事業名	事業費	説明
		市立図書館コンピュータシステムの再構築 1億3,311万5千円 図書の貸出・返却などの窓口業務の効率化や不正持出の防止を図るため、ＩＣタグを導入するとともに、システムの再構築を行う。 (スケジュール) 26年度 基本設計、システムの開発 27年度 システムの開発、システムの稼働 中央図書館・映像文化ライブラリー耐震診断 1,740万円 耐震改修促進法において、新耐震基準施行前に建設された建築物のうち不特定多数の者等が利用する大規模なものについて、27年末までに耐震診断を行うよう義務付けられたことから、中央図書館等の耐震診断を行う。 こども図書館耐震診断 (こども文化科学館と合築) 120万円 耐震改修促進法において、新耐震基準施行前に建設された建築物のうち不特定多数の者等が利用する大規模なものについて、27年末までに耐震診断を行うよう義務付けられたことから、こども図書館の耐震診断を行う。

事業名	事業費	説明
都市文化の形成と豊かな文化環境の創造	3億5,027万5千円	個性と魅力ある都市文化の形成 4,168万円
	財源内訳	
	国庫補助金 920万2千円	「第16回広島国際アニメーションフェスティバル」の開催準備 3,642万2千円
	市債 1億8,970万円	博物館資料を活用した企画展示の開催 525万8千円 (被爆70周年記念事業)
	一般財源 1億5,137万3千円	本市が収集している博物館資料を有効活用し、第二次世界大戦を挟んで一変した広島市のまち及び市民生活の変遷をテーマにした展示会を開催する。
		時 期 27年7・8月
		場 所 旧日本銀行広島支店
		豊かな文化環境の創造 3億859万5千円
		広島交響楽団等による花と音楽のイベント 901万7千円
		花の飾り付けや多様な選曲により、市民が季節を感じることでできるクラシックコンサートを開催する。
		時 期 春・秋・冬の3回
		事業費 2,144万7千円 (負担区分)
		広島市 901万7千円 入場料収入等 1,243万円

事業名	事業費	説明
		平和の夕べコンサートの開催 1,063万2千円 (被爆70周年記念事業) 被爆70周年という節目に当たり、 例年のコンサートに加え、著名 な指揮者等を迎えて、二部構成 で開催する。 時 期 第1部 27年8月5日 第2部 27年8月9日 場 所 第1部 広島市文化交 流会館 第2部 上野学園ホー ル 事業費 4,578万2千円 (負担区分) 〔 広島市 1,063万2千円 入場料収入等 3,515万円 〕 威風堂々クラシック in Hiroshima の開催 331万9千円 本市出身の大植英次氏がプロデ ュースする音楽イベントを開催 する。 主 催 威風堂々クラシック in Hiroshima実行委 員会、広島市、(公 財) 広島市文化財団 時 期 27年11月29日 場 所 市役所市民ロビー、 広島国際会議場など 10か所

事業名	事業費	説明
		広島交響楽団特別事業「摂氏4000度からの未来」プロジェクトの実施 500万円 (被爆70周年記念事業) 被爆70周年を記念して作曲した「摂氏4000度からの未来」をCD化して来広する世界の為政者等に贈呈するとともに、26年度に引き続き演奏会を行う。 事業費 1,000万円 (負担区分) 広島市 500万円 入場料収入等 500万円 (スケジュール) 26年度 新曲委嘱、演奏会、録音 27年度 CD制作・配布、演奏会 ⑨ 日米の懸け橋～Umi Garret～平和の継承コンサートの開催 100万円 (被爆70周年記念事業) 米国在住のピアニスト宇見ギャレット氏と同世代である広島の中高生が交流し、意見交換会や合同コンサートを開催する。本市は会場借上げ料相当額を負担する。 主 催 Music Party実行委員会、広島市 時 期 27年7月15日 場 所 広島国際会議場

事業名	事業費	説明
		⑨ 人の心に平和のとりでを築くコンサート の開催 (被爆70周年記念事業) 100万円 市民が主体的に取り組む文化芸術活動としての合唱コンサートを開催する。本市は会場借上げ料相当額を負担する。 主 催 人の心に平和のとりでを築くコンサート 実行委員会、広島市 時 期 27年7月26日 場 所 広島市文化交流会館 ⑩ 2015こどもコーラスフェスティバルinひろしまの開催 (被爆70周年記念事業) 200万円 国内外の児童合唱団が広島に集い、合唱を通じて平和の尊さを学び、国際理解と交流を深める合唱大会を開催する。本市は会場借上げ料相当額を負担する。 主 催 (一社)全日本合唱連盟、朝日新聞社、 広島市 時 期 27年8月1・2日 場 所 広島市文化交流会館、 アステールプラザ

事業名	事業費	説明
		⑨ バレエコンサート&眠れる森の美女全幕の開催 (被爆70周年記念事業) 250万円 被爆の惨禍を乗り越え、再興した広島軌跡と平和の尊さを伝えるバレエコンサート等を開催する。本市は会場借上げ料相当額を負担する。 主 催 (公社) 日本バレエ協会中国支部、広島市 時 期 27年7月25日 場 所 広島市文化交流会館 ⑨ 国連創立70周年記念未来につなぐヒロシマ平和コンサートの開催 500万円 (被爆70周年記念事業) NPT再検討会議に合わせ、ニューヨーク国連代表部等で邦楽コンサートを開催する。本市は楽器運搬費及び会場借上げ料相当額を負担する。 主 催 広島邦楽連盟、広島市、国連日本政府代表部(予定) 時 期 27年4・5月 場 所 ニューヨーク国連代表部等

事業名	事業費	説明
		⑨ 平和のタンゴの開催 (被爆70周年記念事業) 38万4千円 平和首長会議加盟都市であるアルゼンチン・ブエノスアイレス市から、アルゼンチンタンゴダンス等の代表団を受け入れ、タンゴコンサートを開催する。本市は代表団の通訳に係る経費等を負担する。 主 催 平和のタンゴ公演開催実行委員会、ブエノスアイレス市、広島市 時 期 27年 8 月 場 所 東区民文化センター 大邱広域市からの芸術団の受入れ 584万3千円 芸術団の受入れ 509万2千円 時 期 27年 5 月 人 員 100人 内 容 フラワーフェスティバルへの参加等 大邱市立交響楽団員の受入れ 75万1千円 時 期 27年度下半期 人 員 7 人 内 容 広島交響楽団との合同公演

事業名	事業費	説明
		こども文化科学館プラネタリウム整備 2億5,300万円 (整備内容) ①星空投影機のオーバーホール ②画像投影機及び操作卓の更新 ③観覧用椅子の更新 (スケジュール) 26年度 実施設計等 27年度 更新整備 こども文化科学館耐震診断 (こども図書館と合築) 540万円 耐震改修促進法において、新耐震基準施行前に建設された建築物のうち不特定多数の者等が利用する大規模なものについて、27年末までに耐震診断を行うよう義務付けられたことから、こども文化科学館の耐震診断を行う。 広島市文化交流会館への無線LANの整備 450万円 国際会議や学術会議の誘致・開催を推進するため、会議中のインターネット利用などが可能となるよう広島市文化交流会館の会議室等に無線LANを整備する。 (整備スケジュール) 27年度 設計、工事（配線） 28年度 サービス開始

事業名	事業費	説明
子どもが見て聞いて楽しむ三大プロ	275万9千円 財源内訳 〔一般財源 275万9千円〕	本市に拠点を置く三大プロ（カープ、サンフレッチェ、広島交響楽団）の試合や演奏会に、児童養護施設に入所する児童等やひとり親世帯の親と子を招待する。
まちの活力創出に向けたスポーツの振興	2,866万5千円 財源内訳 〔一般財源 2,866万5千円〕	全国規模のスポーツ大会等の誘致と大会会場等受入体制の検討 97万7千円 全国規模のスポーツ大会等の誘致とその大会会場の受入体制の検討を行うとともに、「東京オリンピック・パラリンピック事前合宿等誘致協議会」を設置し、県等と連携して誘致活動を行う。 広島市スポーツ振興計画の改定 57万6千円 スポーツ振興計画の計画期間の中間年に当たるため、当該計画を見直し、改定を行う。 ⑨ 被爆地広島での「エスキーツennis全国大会」の開催 67万2千円 （被爆70周年記念事業） 大会開催補助 45万円 メモリアルプレートの設置 22万2千円 広島が発祥の地であることを後世に伝えるための「被爆70周年記念」メモリアルプレートを設置する。

事業名	事業費	説明
		ひろしま国際平和マラソンの開催 (被爆70周年記念事業) 344万円 大会開催補助 320万円 「平和メッセージワッペン」の製作 14万4千円 「平和メッセージボード」の製作 9万6千円 スポーツ大会開催補助 2,300万円 天皇盃第21回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会 900万円 第20回ヒロシマ国際ハンドボール大会 450万円 第49回織田幹雄記念国際陸上競技大会 290万円 第20回アジアカップひろしま国際ソフトテニス大会 160万円 第6回アジア体操競技選手権大会 500万円

事業名	事業費	説明
地域コミュニティ活動の振興	9,200万円 財源内訳 〔一般財源 9,200万円〕	集会所整備 集会所福祉環境整備 200万円 便所改修等 集会所一般整備 5,500万円 集会施設整備費補助 3,500万円 補助率 対象経費の1/2以内 限度額 新築・購入 500万円 増築・改修等 270万円
男女共同参画社会の形成	1,725万2千円 財源内訳 〔国庫補助金 199万5千円 国庫委託金 292万8千円 一般財源 1,232万9千円〕	男女共同参画普及啓発事業 164万2千円 男女共同参画推進事業所顕彰の実施 14万9千円 事業所等向け男女共同参画支援講座の開催 19万2千円 男女共同参画情報誌の作成等 70万1千円 小中学生向け男女共同参画啓発用冊子の作成 60万円 DV防止・被害者支援対策 208万6千円 民間シェルター支援 120万円 DV防止啓発リーフレットの作成等 88万6千円 デートDV防止対策 56万2千円 デートDV防止啓発リーフレットの作成 32万8千円 デートDV防止啓発パネルの作成 23万4千円

事業名	事業費	説明
		男女共同参画基本計画等の改定 130万6千円 男女共同参画基本計画等の計画期間の中間年に当たるため、当該計画の見直しを行い、必要に応じて改定を行う。 配偶者暴力相談支援センターの運営 1,135万5千円 市内におけるDV被害者の支援のため、配偶者暴力相談支援センターを運営する。 男女共同参画による防災等地域づくり講座の開催 30万1千円 男女共同参画の視点を取り入れた地域の防災活動が行われるよう、地域における女性の参画を推進する講座を開催する。
国際交流・国際協力の推進等	1,593万2千円 財源内訳 〔 一般財源 〕 〔 1,593万2千円 〕	大邱広域市との交流推進事業 209万1千円 代表団の受入れ 時 期 27年5月 人 員 30人 国連訓練調査研究所（ユニタール）の研修プロジェクトに対する支援 1,130万円 ⑤ 平和構築に向けた核軍縮不拡散のためのワークショップの開催 430万円 （被爆70周年記念事業） 受講者 東南アジア5か国の省庁実務者（約10人） 時 期 27年6月（5日間） 補助率 事業費の1/3

事業名	事業費	説明
		アフガニスタン奨学プロジェクト 700万円 ブラジル広島県人会創立60周年記念事業への代表団の派遣 142万3千円 時 期 27年10月 人 員 2人 ボルゴグラード市「世界都市デー」国際フォーラムへの代表団の派遣 111万8千円 時 期 27年11月 人 員 2人
多文化共生のまちづくり推進	399万7千円 財源内訳 〔 雑入 399万7千円 〕	⑨ 災害時における外国人市民支援体制整備事業 26年8月20日の豪雨災害を契機に、広島市多文化共生市民会議から、災害時の外国人市民支援体制の強化について要請があったことを踏まえ、避難所情報等の多言語リーフレットの戸別配付や災害通訳ボランティアの確保・養成等を行う。

事業名	事業費	説明
市民と区役所の協働まちづくりプログラム	1億1,028万1千円 財源内訳 〔 一般財源 〕 1億1,028万1千円	区の魅力と活力向上推進事業 1億円 区役所が、市政車座談義や区長と住民との対話等を踏まえ、企画・立案力を十分に発揮し、地域の魅力や活力の向上に資する住民の主体的かつ継続的な活動を効果的に支援することによって、魅力と活力のあるまちづくりを推進する。 住民主体のまちづくり活動への支援 7,079万3千円 中区 927万5千円 地域力を高めるまちづくり 463万9千円 まちづくり懇談会等により、地域団体等の意見を聞きながら、地域が抱える課題の解決や地域活動の活性化などを支援する。 にぎわいのあるまちづくり 56万9千円 にぎわいがあり、安全で安心して過ごせるまちなかまちづくりの推進やワークショップを開催し、住民自らが行うまちづくりを支援する。 ふれあいのあるまちづくり 162万6千円 花づくり活動や交流イベントなど、地域のコミュニティをはぐくむ活動を支援する。 地域の魅力を活用したまちづくり 220万6千円 歴史・文化や自然等の地域資源を活用し、個性と魅力あるまちづくり活動を支援する。

事業名	事業費	説明
		安全・安心なまちづくり 23万5千円 区民の防災・防犯意識を高めるとともに、住民自ら取り組む活動を支援する。 東区 936万2千円 もてなしのまちづくり 424万4千円 「東区もてなしの場」の創出、花のある街並みの形成を行う。 地域資源を生かしたにぎわいづくり 278万4千円 「二葉の里歴史の散歩道」のブラッシュアップ、緑と水に親しむ環境づくり、大学との地域連携によるまちづくりの推進を行う。 みんなで支え合う地域づくり 233万4千円 未来の大人をはぐくむまちづくり、市民の健康づくり、認知症高齢者の支援、安全・安心なまちづくりの推進を行う。 南区 1,012万9千円 みなとのにぎわいづくり 321万5千円 海を介した隣町づきあい、宇品のにぎわいづくり、似島の魅力づくりを行う。 地域の宝づくり 465万2千円 地域資源の発掘・活用、みなみ区魅力発信を行う。

事業名	事業費	説明
		ふれあいもてなしのまちづくり 226万2千円 旧国鉄宇品線跡地の活用、みなみ区自転車さんぽ、みなみ区花いっぱいを行う。 西区 966万3千円 地域資源を活用したまちづくり 220万4千円 三滝の自然・歴史、西区やまなみハイキングルート、西国街道沿線の歴史・文化を活用した事業、子ども神楽の継承支援を行う。 にぎわいのあるまちづくり 290万9千円 水辺環境を活かしたイベントの開催、出会いと交流のにぎわいづくり、花を活用した「もてなしの場づくり」の推進を行う。 元気アップをめざしたまちづくり 199万6千円 環境保全意識の向上、防災意識の向上、夢はぐくむのびのび子育て事業を行う。 住民が活動しやすいまちづくり 255万4千円 まちづくりのアイデア等の募集、まちづくり活動の資金確保の場を提供する。

事業名	事業費	説明
		安佐南区 855万1千円 地域への愛着と誇りが持てるまち 142万8千円 魅力的なまちの顔づくり事業、安佐南マイタウンレポーター事業、ふるさと安佐南再発見事業を行う。 人と人のつながりを大切にするまち 295万2千円 安佐南区さわやかあいさつ運動、めざせ子育てほっとタウンあさみなみ、安佐南区民交流駅伝大会、安佐南区花いっぱい運動、NPOと地域の連携を行う。 土と緑に親しみ、自然の恵みと環境を大切にするまち 299万9千円 ルート77グリーン街道推進事業（ボランティアによる海外援助米生産事業、中王楽農塾事業、森いきいき戸山林業体験教室、ふれあい農業教室、戸山PR事業、とんど交流まつり事業）、ボランティアによる権現山憩の森の整備事業を行う。 地域と大学の交流と連携により、元気あふれるまち 117万2千円 大学と地域の連携、あさみなみ区民大学の運営、あさみなみ地学地就支援事業を行う。

事業名	事業費	説明
		安佐北区 830万3千円 ふるさとの自然発見 280万2千円 トレイルランニングの開催、あさきた里山マスター制度認定者などによる交流づくりを行う。 ふるさとの歴史・文化発見 107万2千円 あさきた神楽発表会、郷土芸能等体験会を開催する。 まちなか元気づくり 54万6千円 高陽地区のにぎわいづくりを行う。 地域のきずなづくり 134万8千円 あさきた元気フェスタの開催、冒険の遊び場（プレーパーク）の開催、花のまちづくりの推進を行う。 実りの里づくり 253万5千円 実りの里づくりを展開する。 安芸区 767万3千円 地域のきずなづくり 196万7千円 花と笑顔が広がるまち・安芸区、となり町との出会いと交流づくりを行う。 みんなでつくる元気なまち 387万7千円 里山あーと村ふるさと起こし、阿戸地区活性化事業、矢野にぎわいづくりを行う。

事業名	事業費	説明
		自然にふれるやすらぎの 空間づくり 55万7千円 絵下山お宝の山づくりを行 う。 ふるさと魅力活用 127万2千円 ぶらりふるさと魅力再発見 事業を行う。 佐伯区 783万7千円 地域資源を生かしたまちづ くり 55万円 湯の山温泉・旧湯治場の利 活用の促進を行う。 地域力を高めるまちづく り 271万6千円 住宅団地元気フォーラム、 中山間地域での集落の活性 化、町内会の加入促進、湯 来地区の活性化、区民主体 のまちづくりの推進を行う。 人が集い交流するまちづ くり 457万1千円 区の木・区の花でまちづく り、さえきフラワー・プロ ジェクト、地域の花づくり リーダー養成、アートフェ スタ佐伯区、五日市駅自由 通路の活性化、おもてなし の花づくり、佐伯区の観光 振興、商店街の活性化を行 う。

事業名	事業費	説明
		区の魅力と活力向上推進事業補助 2,920万7千円 補助率 1年度目 対象経費の2/3以内 2年度目 1/2以内 3年度目 1/3以内 限度額 1年度目 1事業当たり100万円 2年度目 70万円 3年度目 35万円 「まちづくり支援センター」の運営 230万7千円 まちづくり活動に対する相談や助言などを行う。 商店街活性化事業費補助金（再掲） 797万4千円 商店街の振興を図るため、区役所と連携しながら、3年以上継続的に実施する事業に対し、補助を行う。 補助率 1年度目 対象経費の2/3以内 2年度目 1/2以内 3年度目 1/3以内 限度額 1年度目 1事業当たり70万円 2年度目 50万円 3年度目 30万円